

第8章 国際特許

1. 国際特許出願(PCT出願)状況

(1) 我が国の国際特許出願状況

国際出願件数(日本国特許庁が受理したPCT出願の件数)は、引き続き増加しており、2013年は前年比微増の0.7%増で、43,075件であった。

国際予備審査請求件数については、2004年に国際調査見解書が導入され、国際予備審査請求を行わなくても、すべての国際出願に対し、特許性の有無に関する見解が示されることになったため、減少しており、近年はほぼ横這いで推移している。

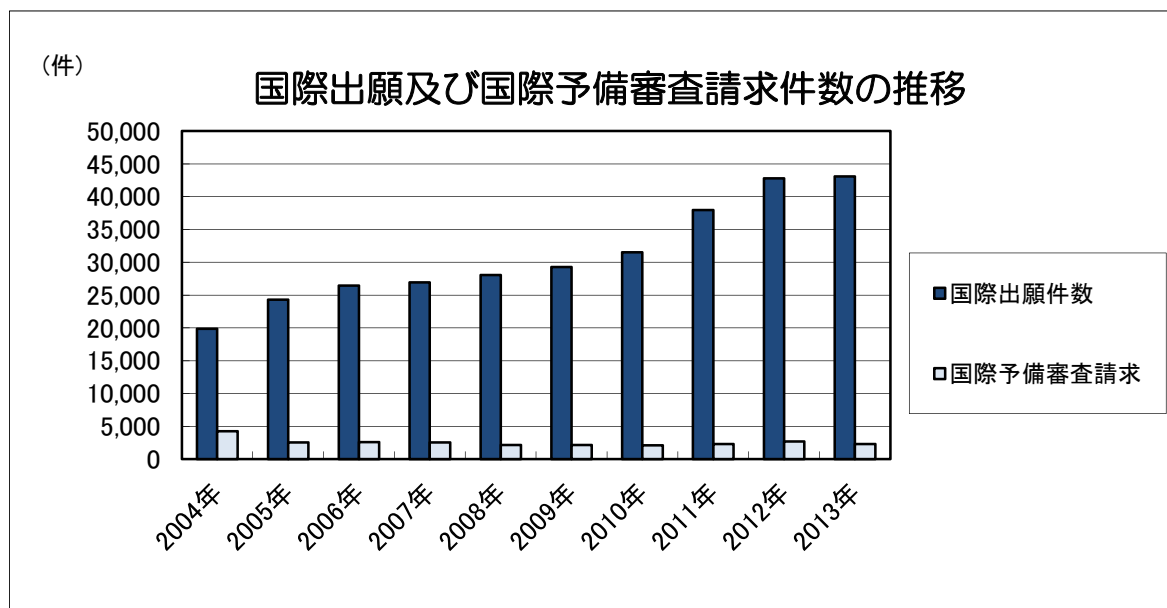
○ 図表8-1-①国際出願及び国際予備審査請求件数の推移

	国際出願件数	前年比	国際予備審査請求件数
2004年	19,850	16.1%	4,246
2005年	24,290	22.4%	2,526
2006年	26,422	8.8%	2,576
2007年	26,935	1.9%	2,558
2008年	28,027	4.1%	2,123
2009年	29,291	4.5%	2,152
2010年	31,524	7.6%	2,120
2011年	37,974	20.5%	2,286
2012年	42,787	12.7%	2,661
2013年	43,075	0.7%	2,293

出所:特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

(注1)「国際出願」とはPCT(特許協力条約)に基づく国際出願。

○ 図表8-1-② 国際出願及び国際予備審査請求件数の推移



出所:特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

(2) 国別の国際特許出願件数

2013年の国際出願件数を出願人の国籍別に見ると、日本は前年比0.6%微増の43,918件で、11年連続の世界第2位。

第1位と第2位の米国、日本の出願件数が突出しており、これら2ヶ国の出願件数の合計だけで総出願件数の49.3%を占めている。

また、第3位の中国は出願件数が増加しており、従来第3位であったドイツの出願件数を上回った。

○ 図表8-2-① 国別国際出願件数

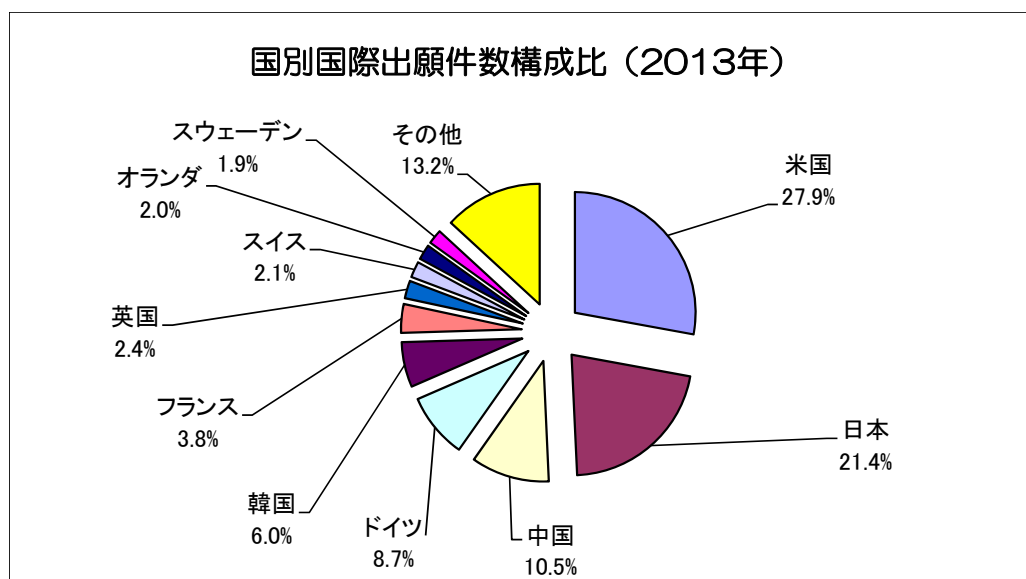
順位 (2012年)	国名	2011年	2012年	2013年	(前年比)
1位	米国	49,112	51,643	57,239	10.8%
2位	日本	38,875	43,660	43,918	0.6%
3位	ドイツ	18,852	18,764	17,927	-4.5%
4位	中国	16,402	18,617	21,516	15.6%
5位	韓国	10,447	11,847	12,386	4.5%
6位	フランス	7,438	7,851	7,899	0.6%
7位	英国	4,848	4,895	4,865	-0.6%
8位	スイス	4,008	4,192	4,367	4.2%
9位	オランダ	3,503	4,071	4,198	3.1%
10位	スウェーデン	3,462	3,587	3,960	10.4%
	その他	25,486	26,185	27,025	3.2%
	合計	182,433	195,312	205,300	5.1%

出所：特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

(注) WIPO Statistics on the PCT System,及びWIPOプレスリリース(PR/2014/755)

を基に特許庁作成(2013年は速報値)

○ 図表8-2-② 国別国際出願件数構成比(2013年)



出所：特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

(3) 関西における国際特許出願件数

日本国特許庁が受理した国際出願件数を出願人の地域別に見ると、2013年は、前年比、全国は0.6%の微増、首都圏は6.8%の増加となったが、関西の前年比は、14.3%減となった。

関西の府県別では、大阪府は前年と比べて20.7%減少したが、6,933件(関西全体の69.6%)と突出している。また、前年比で見ると、福井県は28.6%、奈良県は19.0%増加した。

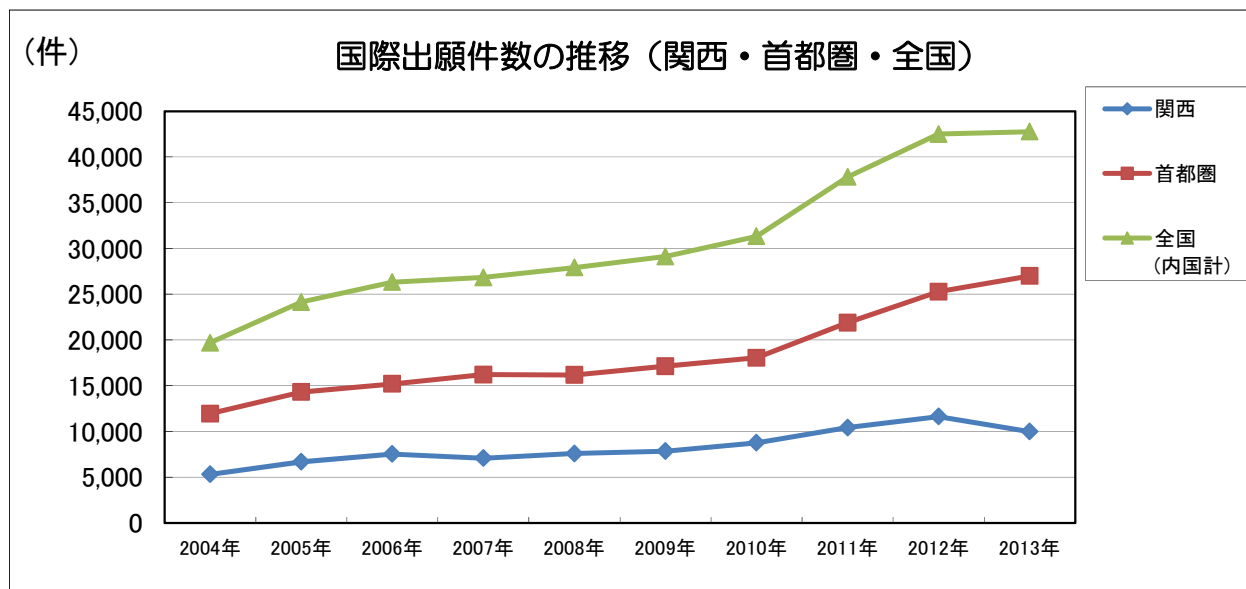
○ 図表8-3-① 関西の府県別国際出願件数の推移(全国との比較)

	福井県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	関西	首都圏	全国 (内国計)	関西の 全国比	首都圏の 全国比
2004年	23	66	545	4,277	307	31	46	5,295	11,933	19,680	26.9%	60.6%
2005年	28	62	886	5,212	373	63	54	6,678	14,306	24,137	27.7%	59.3%
2006年	37	83	1,156	5,705	452	51	42	7,526	15,183	26,323	28.6%	57.7%
2007年	33	77	1,143	5,190	537	54	39	7,073	16,213	26,823	26.4%	60.4%
2008年	41	88	1,283	5,436	643	30	51	7,572	16,155	27,913	27.1%	57.9%
2009年	26	74	1,210	5,934	514	33	45	7,836	17,120	29,109	26.9%	58.8%
2010年	39	85	1,217	6,767	566	26	42	8,742	18,044	31,318	27.9%	57.6%
2011年	38	143	1,591	7,761	824	23	31	10,411	21,881	37,826	27.5%	57.8%
2012年	28	129	1,778	8,748	903	21	16	11,623	25,265	42,500	27.3%	59.4%
2013年	36	129	1,825	6,933	1,002	25	16	9,966	26,989	42,760	23.3%	63.1%
(前年比)	28.6%	0.0%	2.6%	-20.7%	11.0%	19.0%	0.0%	-14.3%	6.8%	0.6%		
(関西構成比)	0.4%	1.3%	18.3%	69.6%	10.1%	0.3%	0.2%	100.0%				

出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

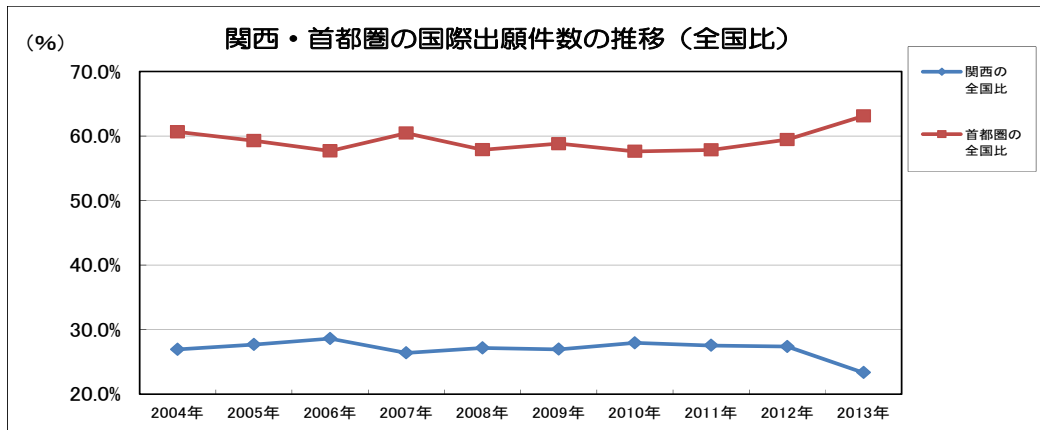
(注)首都圏: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県

○ 図表8-3-② 国際出願件数の推移(関西・首都圏・全国)



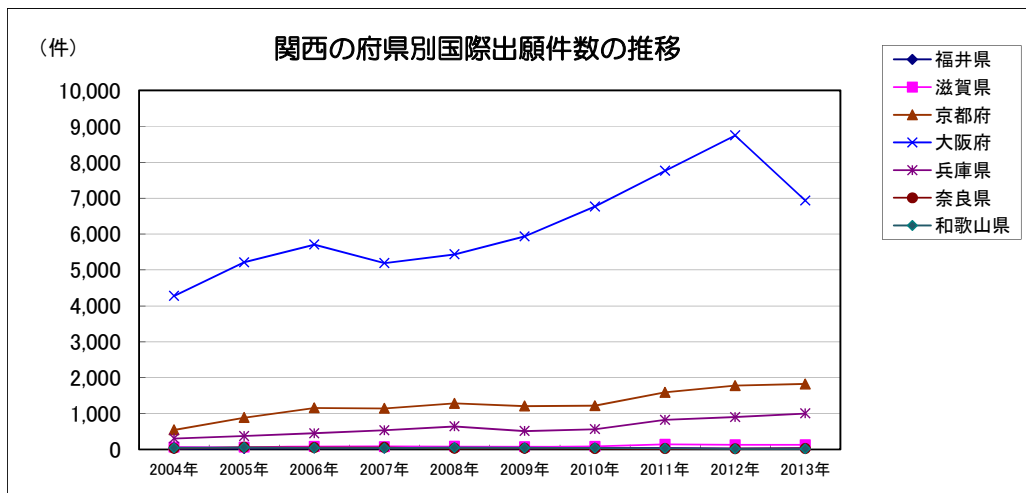
出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

○ 図表8-3-③ 関西・首都圏の国際出願件数の推移(全国比)



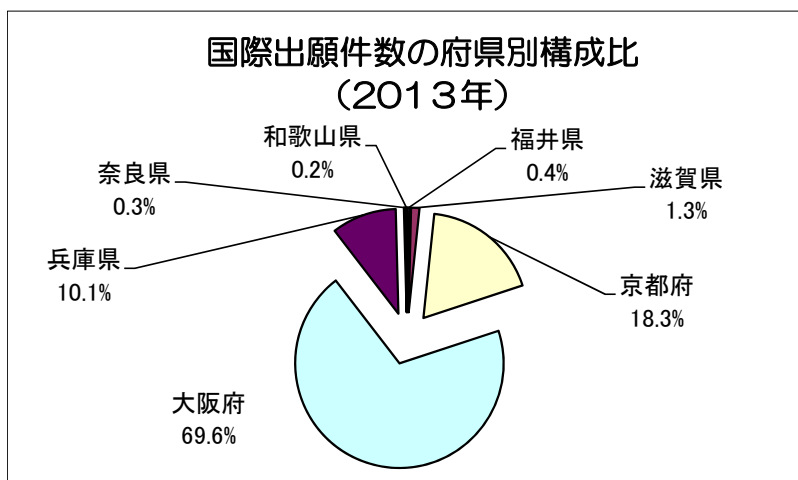
出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

○ 図表8-3-④ 関西の府県別国際出願件数の推移



出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

○ 図表8-3-⑤ 国際出願件数の府県別構成比(2013年)



出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)〈統計・資料編〉」より作成

2. PCT 国際出願に係る国際公開公報掲載の上位50位までの企業

我が国の国際出願に係る国際公開公報掲載上位50位までの企業をみると、2013年は関西の企業が7社ランクインしている。

○ 図表8-4 国際出願に係る国際公開公報掲載の上位50位までの日本企業等

日本順位 (2013年)	世界順位 (2013年)	出願人	2011年	2012年	2013年
1位	1位	パナソニック株式会社(大阪府門真市)	2463	2951	2881
2位	6位	シャープ株式会社(大阪市阿倍野区)	1755	2001	1840
3位	8位	トヨタ自動車株式会社	1417	1652	1696
4位	12位	三菱電機株式会社	834	1042	1312
5位	14位	日本電気株式会社	1056	999	1190
6位	16位	富士フイルム株式会社	414	891	1008
7位	18位	ソニー株式会社	471	578	915
8位	19位	株式会社日立製作所	547	745	841
9位	25位	日産自動車株式会社	174	308	644
10位	26位	富士通株式会社	494	671	636
11位	30位	キャノン株式会社	499	480	531
12位	31位	株式会社村田製作所(京都府長岡京市)	318	462	513
13位	33位	三菱重工業株式会社	480	566	450
14位	36位	株式会社東芝	517	397	443
15位	38位	京セラ株式会社(京都市伏見区)	356	353	424
16位	43位	三洋電機株式会社(大阪府守口市)	285	537	395
17位	44位	パイオニア株式会社	157	213	383
18位	46位	住友化学株式会社(大阪市中央区)	446	558	376
19位	49位	本田技研工業株式会社	418	341	362
20位	50位	日東電工株式会社(大阪市北区)	195	306	361

出所: 特許庁「特許行政年次報告書(2014年版)<統計・資料編>」より作成

(注) 太字は関西企業